

狛江市の福祉に関する調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査）  
クロス集計項目（案）

今回の調査では、下記の属性のクロス集計を行う予定です。  
報告書へは、有意差が見られる集計結果を掲載する予定です。

■介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

<前回調査>

クロス項目	選択肢
性別	男性、女性
地域エリア	あいとぴあエリア、こまえ苑エリア、こまえ正吉苑エリア
3年年齢階層	65～75歳未満、75～84歳、85歳以上

<今回調査>

クロス項目	選択肢	別紙頁
基本（1）性別 →前回と同様の区分	男性・女性（その他、答えたくないの回答が0のため）	P.1
基本（2）年齢別 →前回と同様の区分	65～74歳、75～84歳、85歳以上	P.40
基本（3）居住エリア別 →前回と同様の区分	あいとぴあエリア、こまえ苑エリア、こまえ正吉苑エリア	P.79
基本（4）認定区分別	総合事業対象者、要支援認定者（1.2の計）、一般高齢者	P.118
問1（1）家族構成別	1人暮らし、夫婦2人暮らし、2世帯・その他	P.157
問1（3）経済的な暮らし の状況別	苦しい（大変苦しい、やや苦しいの計）、ふつう、ゆとりがある（ややゆとりがある、大変ゆとりがあるの計）	P.196
性別×年齢別の2重クロス	男性・65～74歳、男性75～84歳、男性85歳以上、女性・65～74歳、女性・75～84歳、女性・85歳以上	P.274

※前回調査同様の性別、年齢別、地域エリアのクロス集計に加え、総合事業対象者、要支援認定者の状況をみるための認定区分別クロス集計、1人暮らしの高齢者の意向をみる家族構成別クロス集計、経済的な状況で外出控えやうつ傾向の要因のひとつと考えられる経済的な暮らしの状況別クロス集計を行います。

■在宅介護実態調査

<前回調査>

国の集計分析ソフトを利用したクロス集計

<今回調査>

クロス項目	選択肢	別紙頁
性別	男性・女性	P.333
年齢別	65～74 歳、75～84 歳、85 歳以上	P.355
居住エリア別	あいとぴあエリア、こまえ苑エリア、こまえ正吉苑エリア	P.377
認定区分別	要介護1～要介護5	P.399
A 票 問1 世帯類型別	単身世帯、夫婦のみ世帯、その他	P.432

※前回調査同様の国の集計分析ソフトを利用したクロス集計に加え、性別、年齢別、地域エリア別、要介護認定区分別、単身世帯の高齢者の意向をみる世帯類型別クロス集計を行います。

## 高齢小委員会の介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等クロス集計（案）に対する主な意見

令和8年2月10日（火）に行われました第4回高齢小委員会・第4回医療と介護の連携推進小委員会（合同）では、（1）介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、（2）在宅介護実態調査の結果を活かすため、身近に困りごとを相談する人がいない人や、病気を抱えている人等、ハイリスクの人に着目し、男女、年齢、居住地域等の項目とその調査結果を絡めたクロス集計の追加案がありました。

着目するとよいと意見があった設問項目

## （1）介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

- ・単身高齢者（男性）について（問4（13））友人の家を訪ねているかどうかでのクロス集計
- ・単身高齢者（女性）について（問4（17））日常生活で困っていることでのクロス集計
- ・問4（18）趣味はありますか、問4（19）生きがいはありますか、問5（1）会・グループ等の参加頻度、問5（2）地域のグループ活動について（運営側・参加者側それぞれで）、男性・女性クロス以外に、男性・女性をそれぞれ母数として分析でのクロス集計
- ・身近で頼れる人がいない人（問6）について年齢、所得、性別でのクロス集計
- ・健康状態（問7（1））が「よくない」と回答した人の年齢、所得、性別でのクロス集計
- ・幸せだと感じていない人（問7（2）0点～4点）の人の年齢、所得、性別でのクロス集計

## （2）在宅介護実態調査

- ・介護保険サービス以外の支援・サービスを（利用していない・無回答）を抜いた数を母数としたうえで「男性・女性」を母数とし各項目ごとの利用率を確認するためのクロス集計